

ふくしま被災者支援ネットワーク（絆ネット） 第4回勉強会

山下祐介氏・高木竜輔氏を迎えての勉強会

支援するとは何か？支援の現場から考える！！

この震災では多くの方が被災者の支援に携わり、避難所などで被災された方々のサポートを行ってきました。8月をもって県内の避難所の多くは閉鎖され、これからは仮設住宅・借り上げ住宅への支援が本格化します。

これまで支援してきた避難所とは異なる環境で真に求められる支援とは何か、地域によって異なる状況でそれぞれの地域をどのように支援していくべきか、今後の支援の在り方などを明確にし、質の高い支援を提供するためのヒントを今回の勉強会から学んでみませんか。

当日は参加者からの疑問や質問に対し被災者支援に詳しい山下先生・高木先生からお答えいただく機会を多く設けておりますので、是非この機会に支援に関する問題点など聞いてみませんか？みなさんのご参加をお待ちしております。



日時 平成23年 **9月22日(木)**
午後2:00～

会場 郡山市東部勤労者研修センター
(郡山市田村町金屋字下夕河原167-2)

講師 山下 祐介 氏 (首都大学東京准教授)
高木 竜輔 氏 (いわき明星大学准教授)

参加費 無 料 (会場の都合上、今回は限定20名とさせていただきます)

主催 ふくしま被災者支援ネットワーク(絆ネット)

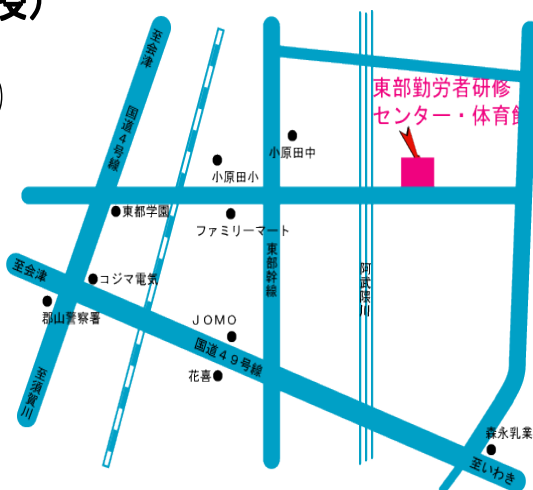
お申し込み先

事前に事務局までお電話・FAX・メールでお申し込みください

事務局：特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク(小貫)

電話：024-953-6092 FAX：024-953-6093

メール：z-onuki@utsukushima-npo.jp





山下祐介（やました ゆうすけ）

首都大学東京准教授。

1969 年生まれ。九州大学助手、弘前大学准教授を経て、現職。地域社会学、環境社会学が専門。災害（雲仙普賢岳噴火災害、阪神・淡路大震災）、過疎（地域活性化、限界集落問題）、環境問題（河川、山村）など、危機に対する人間・コミュニティの対応過程を扱う。著編書に、『リスク・コミュニティ論 環境社会史序説（シリーズ災害と社会 6）』（弘文堂）、『震災ボランティアの社会学』（ミネルヴァ書房）、『白神学第1巻 新砂子瀬物語』（ブナの里白神公社）などがある。



高木竜輔（たかきりょうすけ）

1976 年島根県生まれ

東京都立大学大学院博士課程を経て、

2008 年よりいわき明星大学人文学部教員

専門は地域社会学、社会運動論

※お申込みに際してのお願い。

当日講師に聞いてみたいことをご記入の上、お申し込みください。

FAXの送信先

FAX:024-953-6093

申し込み締切日：9月21日(水)

◇◇ 参加申込 ◇◇

氏名	(ふりがな)	電話	
住所	(〒 -)		
質問	(講師に質問してみたいことを具体的にご記入してください)		